

環境・廃棄物対策特別委員会記録

開催日時 平成23年3月4日(金) 10:42~10:56

開催場所 第2委員会室

出席委員 6名

森川 喜之 委員長

山本 進章 副委員長

岡 史朗 委員

中野 明美 委員

辻本 黎士 委員

山下 力 委員

欠席委員 3名

松尾 勇臣 委員

岩田 国夫 委員

丸野 智彦 委員

出席理事者 宮谷くらし創造部長兼景観・環境局長

富岡農林部長

藤川土木部次長 ほか、関係職員

傍聴者 1名

議 事

(1) 2月定例県議会追加提出予定議案について

(2) その他

<質疑応答>

○森川委員長 ただいまの説明又は報告について、質疑があればご発言願います。なお、質疑は、ただ今説明・報告のありました案件に限らせていただきますので、ご了承願います。では、ご発言をお願いします。

○岡委員 今、説明のありました「2月定例県議会追加提出予定議案の概要」の1ページ、くらし創造費の件でございます。1億円のうち9,000万円の減額で1,000万円が繰り越しとなっているわけです。まずは中身を教えてください。

○山本環境政策課長 民間事業者省エネルギー・グリーン化推進事業につきましては、平

成21年度に国からグリーン・ニューディール基金ということで、7億円程度の交付をいただきまして、そのうち1億円を民間の省エネ改修にご利用いただきたいということで予算組みをさせていただいたところでございます。補助率は3分の1でございます、上限1件あたり1,000万円ということで、10件を見込んでおりました。事業の概要につきましては以上でございます。

○岡委員 この内容からしますと、1件だけが繰り越して継続して事業をすると、残り9,000万円については減額になるということでございますが、事業そのものの申込みがなかったということだろうと思うのですが、当初に考えたことと、こうなった結果について、見込み違いがあったように思うのですが、どのあたりに問題があったのかがあれば教えてほしい。

○山本環境政策課長 5件ほどお問い合わせがございまして、環境政策課で説明させていただいたりしたのですが、一つは補助率が3分の1、1,000万円上限ということで、事業者の計画と合わなかったものも数件ございましたし、募集をかけましたのが8月の下旬、23日からございまして、当初の計画に間に合わなかったというのを、反省点としてあげております。この件につきましては、基金でございますので、いったん9,000万円を基金に戻しまして、来年度予算でもう一度、3,000万円、3件を予算案としてご提案させていただいているところです。この3,000万円につきましては、年度当初から積極的にPRを行いまして、完全消化に向けて努力してまいりたいと考えております。以上でございます。

○岡委員 いま、話しの中に出ました3分の1補助という基準は、県の判断でできるものなのか、3分の1は動かせない補助率なのか。

○山本環境政策課長 これは国の交付基準でございまして、3分の1上限というのは国で決まっております。

○岡委員 はい、わかりました。新しいことに挑戦しようという事業でございますので、ご苦労もあると思いますけれども、頑張ってくださいと思います。以上です。

○森川委員長 他にございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○森川委員長 他になければ、これをもちまして質疑を終わります。